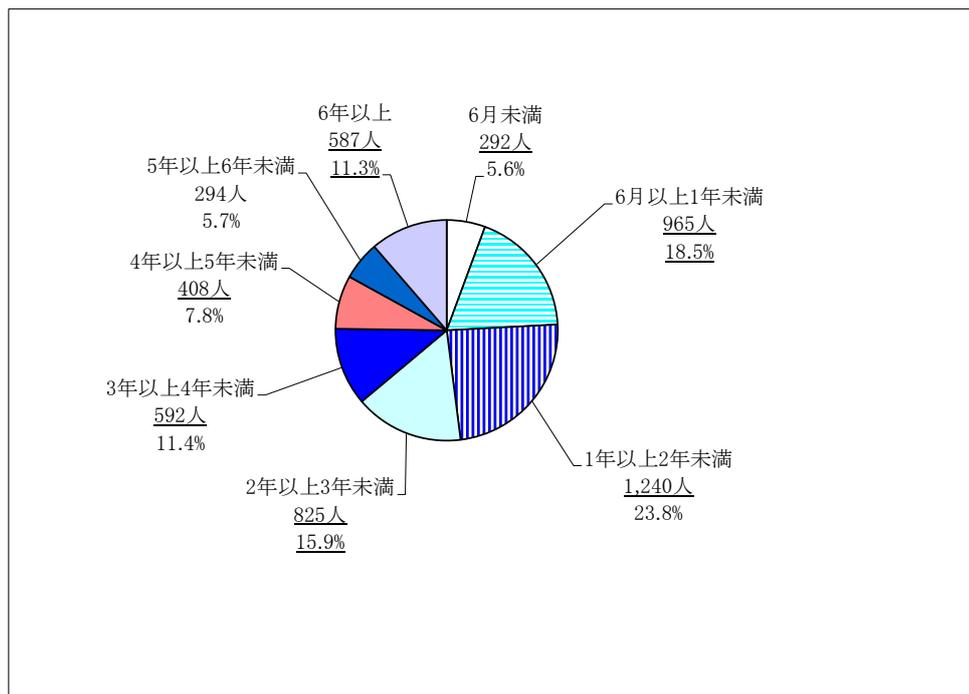


1-15. 精神疾患による休職者の状況(教育職員)

(1) 精神疾患による休職発令時点での所属校における勤務年数(教育職員)



(単位:人)

休職発令時点における所属校勤務年数	6月未満	6月以上1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年以上4年未満	4年以上5年未満	5年以上6年未満	6年以上	合計
精神疾患による休職者数(A)	292	965	1,240	825	592	408	294	587	5,203
	5.6%	18.5%	23.8%	15.9%	11.4%	7.8%	5.7%	11.3%	—
うち過去1年以内に精神疾患による休職期間(現在の休職を除く)がある者(B)	46	104	193	144	106	81	56	121	851
精神疾患による休職者数に占める過去1年以内に精神疾患による休職期間(現在の休職を除く)がある者の割合(B/A)	15.8%	10.8%	15.6%	17.5%	17.9%	19.9%	19.0%	20.6%	16.4%

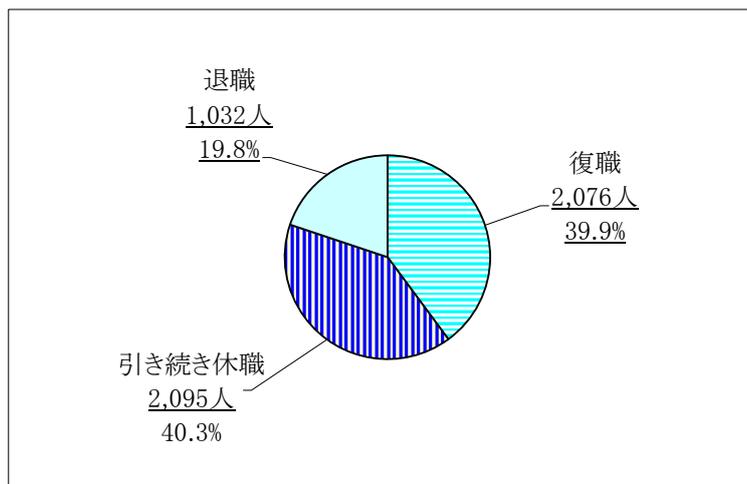
過去1年以内に精神疾患による休職期間(現在の休職を除く)がある者の推移

	平成29年度(前回調査)	令和2年度
人数	531	851
精神疾患による休職者数全体に占める割合	10.5%	16.4%

※数値に変更があったため、令和4年12月26日更新(下線部)

1-15. 精神疾患による休職者の状況(教育職員)

(2) 精神疾患による休職者の休職発令後の状況(教育職員)



精神疾患による休職者の休職発令後の状況内訳

(単位:人)

令和2年度中新規に休職発令された者(A)	令和3年4月1日現在の状況			
	復職	引き続き休職	退職	合計
	1,131	<u>1,405</u>	<u>501</u>	<u>3,037</u>
	<u>37.2%</u>	<u>46.3%</u>	<u>16.5%</u>	—
令和元年度中又はそれ以前に休職発令され、令和2年度も引き続き休職となっている者(B)	令和3年4月1日現在の状況			
	復職	引き続き休職	退職	合計
	<u>945</u>	<u>690</u>	<u>531</u>	<u>2,166</u>
	<u>43.6%</u>	31.9%	<u>24.5%</u>	—
上記の合計(A+B)				
	復職	引き続き休職	退職	合計
	<u>2,076</u>	<u>2,095</u>	<u>1,032</u>	<u>5,203</u>
	<u>39.9%</u>	40.3%	<u>19.8%</u>	—

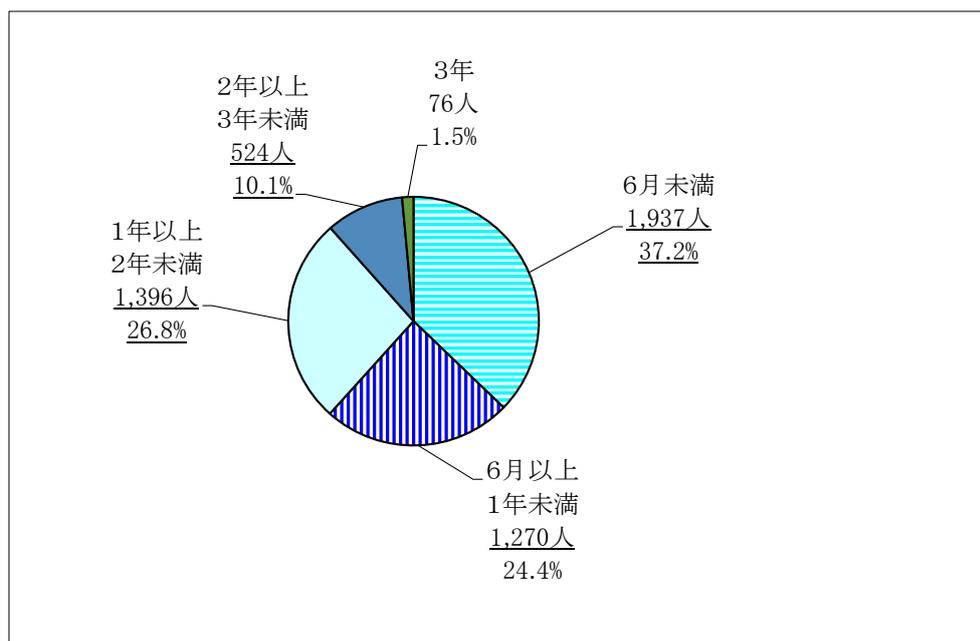
新規に休職発令された者の推移

	平成29年度 (前回調査)	令和2年度
人数	3,087	<u>3,037</u>
精神疾患による休職者数 全体に占める割合	60.8%	58.4%

※数値に変更があったため、令和4年12月26日更新(下線部)

1-15. 精神疾患による休職者の状況(教育職員)

(3) 精神疾患による休職者の令和3年4月1日現在における病気休職期間(教育職員)



精神疾患による休職者の令和3年4月1日現在における病気休職期間

6月未満	6月以上1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年	合計
1,937人	1,270人	1,396人	524人	76人	5,203人
37.2%	24.4%	26.8%	10.1%	1.5%	—

すでに復職した者や退職した者については休職していた期間、令和3年4月1日現在で休職中の者についてはその時点までの休職期間で整理している。

※数値に変更があったため、令和4年12月26日更新(下線部)